指定管理者評価表

施 設 名	山陽小野田市民活動センター				
指 定 管 理 者	アクティオ株式会社				
指定期間	自 R6.4.1 至 R11.3.31	指定期間	5.0 年		
評価対象年度	令和6年度	施設所管課	市民活動推進課		
指 定 管 理 料	35,416,000円 税別	評価年月日	R7.6.17		
利用料金制度	有	アンケート	実施		
選定方法	公募				

I サービス履行の確認

	項目	1次	2次	コメント欄
	開館日数及び開館時間は適切か	3	3	条例施行規則どおりの開館が行われている。
	保守管理業務は適切に行われたか	3	3	施設の貸出、マスターキーの厳重管理、施設の開錠及び施錠、空調システムの管理が適切に実施されている。
	清掃業務は適切に行われたか	3	3	スタッフがセンター内の定期清掃を週2回以上実施している。
	保安警備業務は適切に行われたか	3	3	緊急時の連絡網が作成されている。スタッフがセンター内の巡回等を実施し、安全 確認を随時実施している。
<i>6</i> /€	外構や植栽等の管理は適切に行われたか	3	3	センター周辺(芝生広場や駐輪場等)のゴミやペットの糞等の処分を定期的に実施している。
管理	事故、苦情及び緊急時の対応は適切であったか	3	3	センターに関する事項は、臨機応変に適切な対応が出来ていた。施設全体に関する事項については、問合せ先を紹介した。
運営	事故、苦情及び緊急時の市への連絡は適切であったか	3	3	台風等の影響で会議室の浸水や火災警報器の作動等あったが、遅滞なくセンター 長から市へ連絡が適切に実施された。
の	感染症対策等の衛生管理は適切に行われたか	2	3	会議室の利用者に、除菌消臭スプレーとふきんの貸出しを実施。スタッフも清掃時に備品の消毒を実施している。
状況	個人情報の管理は適切か	2	2	PCでの参加者情報の管理方法をさらに強化する必要がある。
///	現金の管理は適切か	3	3	金庫を施錠できるロッカーで保管し、こまめに入金している。 就業開始と終了時に残高確認を実施している。
	減免申請に対する取扱いは適正か	3	3	判断が困難な申請等について、センターだけで判断せず、随時市に連絡し、協議して適切に対応できている。
	修繕は適切に行われたか	1	_	R6新設のため、指定管理者での修繕は不要だった。
	備品や文書の管理は適切に行われたか	3	3	貸出用備品のリストを作成し、利用者に周知した。センター内の備品及び文書の 適切な状態での保持・管理ができている。
	各種報告書等は遅滞なく提出されたか	3	3	月次報告、年次報告ともに、遅滞なく提出された。
人	人員配置は適切か	2	2	別①に詳細を記入してください
員配	必要な有資格者は適切に配置されているか	1	1	救命講習受講済みスタッフの退職により、受講済スタッフの割合が一時的に基準 を満たしていなかった。
置	労働法令の遵守や雇用・労働条件は適切か	2	2	一時的な人員不足により、長時間労働となったスタッフがいた。
等	職員の資質向上を図る取組(職員研修)は適切に行われたか	3	3	指定管理者のスケールメリットを活かしたサービス向上につながる研修等を積極 的に実施した。

Ⅱ サービスの質の評価

項 目			2次	コメント欄
事業	事業計画どおりに事業が実施されたか		3	週1回の担当者会議を実施することで、事業内容を市と確認しながら実施した。
実 施	施設の設置目的に沿った自主事業を行ったか	5	5	開設初年度は、センター開設をより多くの方に「知ってもらうきっかけ」となる自主 事業を事業計画以上に実施できた。
	アンケート等により利用者ニーズの把握に努めているか	3	3	アンケート及び来場者からの聞き取りにより意見収集に努めている。
	利用者の苦情・要望を反映させる取組を行っているか	3	3	苦情・要望をいただいた際には、業務日報等でスタッフ全員で共有し、適切に反映させるよう努めている。
-	接客態度は良いか	3	3	スタッフの顔を知ってもらい、信頼してもらうことが重要という共通認識のもと、 日々の接客が出来ている。
ピス	特定の利用者を有利又は不利に扱っていないか	3	3	スタッフの顔を知ってもらい、信頼してもらうことが重要という共通認識のもと、全て の利用者に対し、公平に対応している。
向上	HP等による広報活動は効果的に行われたか	7	7	HPやインスタ等インターネットを利用した情報発信や広報誌等紙媒体による情報 発信を積極的に実施し、効果が出ている。
F	利用者の満足度は高いか	5	5	各種イベント・講座において参加者の満足度は高く、次回以降の参加意向も示されている。
	利用者サービスの向上を図る取組は行われたか	3	3	講座の申込やアンケートの回答等、オンラインで実施できるようにした。
利用	利用状況はどうか(前年及び計画との比較)			別②に詳細を記入してください
状 況	利用者増加のための取組をしたか	7	7	誰でも利用できる交流ホールを使ったワークショップ等を積極的に実施し、センターを「知ってもらう」取組を多く実施できた。

Ⅲ サービスの安定性の評価

項目		1次	2次	コメント欄	
	収入の状況はどうか(前年及び計画との比較)			別③に詳細を記入してください	
\sim	支出の状況はどうか(前年及び計画との比較)			がられて許和を記入してください。	
状況	状収入増加の取組は行われたか			事業計画以上の提案事業等を積極的に開催し、市民活動の促進と集客増加に努めている。	
<i>))</i> L	経費節減の取組は行われたか	3	3	ロボット掃除機の導入等工夫している。	

施設所管課で記入してください

別① 人員配置について

前年度	非該当
計画	センター長(統括責任者)1名、副センター長(フルタイム)1名、運営スタッフ(フルタイム)2名、運営スタッフ(パートタイム)2名、経理スタッフ(パートタイム)コミュニケーター1名
実績	センター長(統括責任者)1名、運営スタッフ(フルタイム)2名、運営スタッフ(パートタイム3名)、経理スタッフ(パートタイム)1名、コミュニケーター1名 ※副センター長の業務は、センター長、運営フルタイムスタッフで対応

別② 利用状況について

内 訳	R4 実績	R5 実績	R6 計画	R6 実績	対前年比
会議室(件)				2,024	ı
交流ホール(人)				51,660	ı
提案事業(件)			16	31	ı
自主事業(件)			3	12	Ī
合 計	0	0	19	53,727	

評価____

利用評価

別③ 収入状況について

内訳	R4 実績	R5 実績	R6 計画	R6 実績	対前年比
利用料金(会議室/ロッカー)			909,091	2,673,910	_
指定管理料			35,416,000	35,416,000	_
印刷代				55,253	_
提案事業				66,818	-
助成金				12,000	_
合 計	0	0	36,325,091	38,223,981	

評価

収入評価 3

別③ 支出状況について

M							
内訳	R4 実績	R5 実績	R6 計画	R6 実績	対前年比		
人件費			22,122,600	23,317,232	ı		
光熱水費			4,080,000	1,234,983	ı		
通信、リース、広告宣伝、維持管理、修繕費			2,904,850	2,796,097	_		
事務費			1,009,000	1,835,267	_		
提案事業費			1,350,000	420,179	_		
管理費			4,858,641	8,188,427	_		
合 計	0	0	36,325,091	37,792,185			

評価____

支出評価

総合評価 104 /124